

平成25年度小郡地域体育行事の予定

月日	行事名	参加者	会場
9・1	山口市市民体育大会	一般	山口市内
9・22	小郡地域ソフトボール大会	一般男子	小郡運動公園他
9・28	小郡地域インディアカ大会	一般女子	小郡体育館ほか
10・14	ターゲットボードゴルフ大会	年齢制限なし	小郡運動公園ほか
10・27	小郡レクレーション大会	年齢制限なし	小郡地区
3・2	小郡地域ソフトボール大会	一般男子	小郡運動公園ほか
	小郡地域フットボール大会	一般女子	小郡体育館ほか
	小郡地域ソフトボール大会	年齢制限なし	小郡運動公園・体育館



上郷小学校の2年生は毎年田植えの見学に来ている

農地・水・環境保全向上の活動

ごくろうさまでした

農地水環境保全向上対策事業の平成24年度事業が終了しました。向上対策事業としては金原水路の補修、共同活動では水路清掃などの従来の活動に加えて、小学校や地区子ども会との連携活動を行ってまいりました。

小学校の総合学習の中で農業のことを学ぶお手伝いをさせていただきました。従来の田植え見学だけでなく、稲刈りや麦植えでも協力できました。

麦作は大忙し

施肥も技術の支えが



左右にまっすぐ伸びた腕の先端には特殊な羽が

その都度、児童の感想を頂いていますが、感謝の表現とともに驚きの言葉が多くありました。それだけ農業に接する機会が少なくなっているということでしょう。

水路の長寿命化では年次的な計画を急ぎ変更して、大きな破損が出た金原水路を改修しました。

地区の方々、団体や関係者の皆様のご協力に感謝いたします。平成25年度も従来通りの活動を続けてまいります。皆様の格段のご理解とご協力をお願いいたします。

農事組合法人八方原の麦作が進んでいます。3月には成長を助けるための肥料が各畝に撒かれました。

管理機と呼ばれる農業機械は左右に広がる長い腕を持っています。管理機は中央の畝をまたいで、左右に4畝ずつ作業をします。つまり一度に九畝(15メートル)に肥料を撒きます。

長い腕の先端をよく見ると、金属製の羽のようなものがつけられています。筒先の中ほどに取り付けられているのは3番目の畝に届くようかなり角度がつけられています。上側についている半円の部品は肥料が飛び過ぎないように、制御するようです。うまくできているものですね。

・・・新役員が決まりました・・・

3月10日に行われた地区総集会で、平成25年度の役員が決まりました。それぞれいろいろな仕事やお役目があるでしょうが、みんなで協力して一年間、楽しく過ごせるようにいたしましょう。

平成25年度八方原区役員			
区長	黒瀬 和美	地区宮総代	原田 昭雄
公民館長	西尾 幸爾	交通委員	黒瀬 秀俊
会計役	国重 正吾	交通委員	杉山 良明
会計監査	片山 静市	子供会会長	青木 渉
会計監査	重村 威生	子供会副会長	原田 成隆
体育部長	原田 真澄	踊り推進委員	原田 啓子
体育副部長	伊藤 悦子	母子保健推進員	佐々木 章子
衛生部長	中村 丈二	母子保健推進員	青木 由紀
消防組組頭	菊本 弘志	福祉・募金員	神武 政枝
消防組副組頭	原田 哲夫	墓地管理委員	松井 和政
民生委員	佐々木 章子	防犯連絡員	佐々木 仙友
老人会会長	原田 和子	防火管理責任者	黒瀬 和美
老人会副会長	神武 正信	※民生委員の任期は11月より	
老人会副会長	原田 好江		

八方原橋がきれいに

八方原橋の補修が予定より早く行われ、舗装の補修と欄干の塗装が行われました。

舗装は橋桁の継ぎ目で大きく傷んでいた部分がきれいに補修され、波形のジョイントが殆どシヨックを感じることなく通行できるようになりました。また橋の西詰では、道路の白線も引き直されました。付近には新しいアパートも建ち、今後は交通量の変化も予想されます。



踏切から橋を渡らずに直進する車両も増える

上郷小学校 32 回目の卒業式



3月19日、上郷小学校の32回目の卒業式が行われ、79名が巣立っていきました。木橋校長先生は卒業生へのはなむけの言葉として「ビジョンアンドハードワーク」を送りました。ノーベル賞受賞の山中伸弥教授の「ゆめに向かって努力せよ」という言葉を引用したものです。おめでとございしました。
◇八方原地区の卒業生
青木仁志君
黒瀬結夏さん
末田裕香さん

香竹庵だより④
もったいない

庵主 神武正信



物資の少ない時代に育った私は、物を粗末にすると、「もったいない」といって、よく叱られたものです。柿が獲られもせず、熟して落ちていくのを見て、「もったいない」とつぶやいています。今の若い世代は？

この物の溢れる日本では死語となりつつあるのかなとも心配しています。賞味期限の切れた食材は惜しげもなく捨てられています。「あーあ、もったいない」
ところが、この言葉が「mottainai」として世界の共通語として、登場したのです。もうすでにご存じでしょうが、ノーベル平和賞を受賞したワシントン・マータイ（ケニヤ）さんが、この言葉を資源を無駄にしない環境プロジェクトの用語に採用されて、世界の人々が知るところとなりました。此の先祖の知恵のもったいない「mottainai」精神でものを大切にしていきたいものです。